

# 事務事業評価資料

施策体系	人と人のつながりで自立と安心を育む			所管課班	議会事務局調査課図書室 図書・広報班				
施策名	県民の参画と共同の推進								
事業名	ひょうご県議会だより発行事業（昭和51年度～）			連絡先	078(362)3720				
事業目的	県議会の活動等を紹介した広報紙を制作し、定期的に広く県民に配布することにより、県民の県議会活動に対する関心と理解の高揚を図る。								
事業内容	県議会広報紙「県議会だより」の発行 内 容：定例会の概要、代表・一般質問の概要など 発行回数：年4回定例会ごとに発行 配付方法：地域により新聞折り込み又はポスティング								
事業に要するコスト	区 分			27年度決算額	28年度当初予算額	29年度当初予算額			
	事業費①			58,168 千円	59,760 千円	59,760 千円			
	財源内訳	国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円			
		県債		0 千円	0 千円	0 千円			
		その他(特定財源)		7,360 千円	7,360 千円	7,360 千円			
		一般財源		50,808 千円	52,400 千円	52,400 千円			
	人件費②			従事人員 0.8人 6,349 千円	従事人員 0.8人 6,474 千円	従事人員 0.8人 6,491 千円			
総コスト (①+②)			従事人員 0.8人 64,517 千円	従事人員 0.8人 66,234 千円	従事人員 0.8人 66,251 千円				
事業目的の達成度を示す指標	指標名		目 標		27年度実績	28年度見込み	29年度目標	達成率 (%)	
	ホームページアクセス件数【トップページ】		目標値	年度	(365円)	(356円)	(353円)	H27	H28
		189,548件	H30	176,624	185,813	187,671	93.2%	98.0%	99.0%
自己評価	事業の必要性・有効性		議会の活動状況等を広く周知し、より親しみやすい県議会として県民との結びつきを一層深め、県政と県議会に対する県民の理解と関心を高める必要がある。 インターネットの普及が進む一方で、高齢者など紙媒体のみで情報を得ている県民もまだまだ多く、広報物を各戸へ直接届けることは広く県民に広報する手段としては最も有効である。						
	事業コストに対する評価、見直し状況		一般競争入札により委託業者を決定しており、業者間競争による経費の節減を図っている。						
	目標の達成度に対する評価、今後の見直し		紙面においてホームページなどの他の媒体を案内することにより、ホームページのアクセス件数は増加しており、効率的な広報効果を上げている。県内の高校・大学・生涯学習施設等へも配布しており、今後、より効率的な広報を行っていく。						
実施方針	方向性	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 実施手法の見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 凍結(休止) <input type="checkbox"/> 延長 <input type="checkbox"/> 終期設定							
	説明	県民に開かれたより親しみやすい県議会の実現に向け、県議会活動に対する県民の理解と関心を高めるために、県民に対する県議会の広報は必要なことから、他の広報媒体との効果的・効率的な運用にも努めながら、事業を継続していく。							